

# 研究所 月報 2024.8

## 退職代行の増加

全体で約1割 大企業で約2割が経験

ここ数年、従業員の退職の際に退職代行のサービスが利用されることがありますが、この実態について東京商工リサーチが調査を実施しました。

この調査は、2024年6月3日～10日に企業を対象にインターネットで「人材確保の施策」と「退職代行」についてアンケート調査を行ったもので、有効回答5,149社でした。

この調査結果から退職代行についてみると、2023年1月以降に退職代行業者を活用した従業員がいた割合は、大企業では約2割に達していました。

- ・大企業 18.4% (499社中、92社)
- ・中小企業 8.3% (4,650社中、387社)

また、退職代行を活用した従業員の退職があったと回答した企業の業種別(母数10社以上)をみると、次のとおりです。

- ・洗濯・理容・美容・浴場業 33.3% (15社中、5社)
- ・各種商品小売業 26.6% (15社中、4社)
- ・宿泊業 23.5% (17社中、4社)

人手不足を背景に転職市場が活性化するなか、代行サービスの浸透で退職の心理的なハードルが下がっているといえます。

退職代行からの退職申し出を受けた企業の多くは「直接言ってくれればいいのに」という感想を持たれることが通常ですが、同時に直接言い出すことができなかつた何らかの問題があるかもしれません。例えば、サービスを利用した理由として「退職の意向を伝えても引き止められるため」という声も多く聞くところで、労使関係の課題について考えるきっかけになりそうです。

また、退職の理由は職場環境や対人関係だけでなく、起業やステップアップの実現欲求などさまざま、今後はそうした社員の意識の変化を織り込んだ人事戦略の練り直しが必要といえるでしょう。



# 若手世代ほど「家庭との両立が困難」を理由に昇進を避ける

マイナビは、全国 15 歳以上の 1 万 4000 人を対象に、就業・非就業や雇用形態に関わらず、現在のキャリアと生活の実態や変化を調査した「マイナビ ライフキャリア実態調査 2024 年（働き方・キャリア編）」を発表しました。（調査期間：2024 年 4 月 12 日（金）～2024 年 4 月 16 日（火）、調査方法：インターネット調査、調査対象：全国 15 歳以上の男女、有効回答数：14,000 名（男性：6,766 名、女性：7,234 名）

職位別のストレス実態や、副業者への調査が含まれた同調査は、働き方の多様化やキャリアの複線化が進む中非常に興味深いデータとなっていますが、今回はその中から、正社員で現在役職がない人の今後の昇進意欲についての調査項目を見ていきたいと思えます。

まず、正社員で現在役職がない人たちへの「働く中で昇進したいと思うか」という質問については、男女ともに年代が上がるほど意欲が低下し、男性 40 代・女性 30 代で「昇進したくない」が「昇進したい」を上回っています。

また、「昇進したくない」と答えた人の理由の上位 5 項目は以下の通りとなっています。

- ・責任が重くなるため 49.2%
- ・自分には向いていないため 39.8%
- ・メリットが感じられないため 38.1%
- ・家庭との両立が困難だから 16.7%
- ・長く務めるつもりがないため 13.7%

このうち、「家庭との両立が困難だから」の項目については 20・30 代の回答率が高く、同調査は「若い世代ほどライフステージの影響で昇進を避けたいと考える人がいることが分かった」としています。

この調査の別項目では、中間管理職の労働時間の長さやストレス負荷の高さも明らかになっていますが、そうした実態を見た若手社員が、昇進をネガティブに捉えるきっかけになっているとも言えそうです。

キャリアの複線化や、兼業・副業等の広がりにより、昇進だけが働く目的となる時代ではなくなっている中、若手社員の昇進への意欲を高めるうえでは、子育て世代層への直接的な支援だけでなく、管理職の働きやすさへの支援もより重要になってくると考えられます。

## ひらたコラム

フェリーを駆使して、中国・九州・四国を自転車で周ってきました。

3 日で走行距離、200km。フェリー含めた移動距離、400km。

前週に気温 35 度の中を走ったら秒殺で熱中症になったので、雨より快晴を警戒していましたが、雨雲が避けるように散ってくれて、降らず照らすのベストコンディションで無事に完走することができました。

宿泊地の別府や松山では、もちろん温泉や美味しいものもしっかり堪能。

悪い癖が発動して、つい脇道に入ってしまう、川を渡ってみたり、しゃがまなければ通れないトンネルをくぐってみたりという相変わらずのアドベンチャーでしたが、思い出深い旅となりました。こんな旅は瀬戸内ならではですね。



発行／2024 年 7 月 31 日 第 147 号  
平研究所 代表・社会保険労務士 平田 さやか  
733-0865 広島県広島市西区草津本町 9-18-201  
TEL 082-530-2344 / FAX 082-553-0544  
Mail info@tairaken95.com  
URL http://tairaken95.com

